

製品安全データシート(SDS)

[混合物用(塗料用)]

1.製品及び会社情報

製品名 :フロアコート(主剤)
会社名 :BOT株式会社
住所 :東京都千代田区神田紺屋町11
担当部門
電話番号 :03-5577-5560
FAX番号 :03-3527-1931
緊急連絡先 :03-5577-5560

2.危険有害性の要約

[GHS分類]

物理化学的危険性	:区分外
急性毒性(経口・経皮)	:区分外
急性毒性(吸入・蒸気)	:区分外
急性毒性(吸入・粉塵 ミスト)	:区分外
皮膚腐食性・刺激性	:区分外
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	:区分外
呼吸器感作性	:区分外
皮膚感作性	:区分外
生殖細胞変異原性	:区分外
発がん性	:区分外
生殖毒性	:区分外
特定標的臓器・全身毒性(単回暴露)	:区分外
特定標的臓器・全身毒性(反復暴露)	:区分外
吸引性呼吸器有害性	:区分外
水生環境慢性有害性	:区分外
水生環境急性有害性	:区分外
オゾン層への有害性	:分類できない

[GHSラベル要素]

注意喚起語 :なし

危険有害性情報 :該当しない

注意書き

安全対策 :取り扱い中は、皮膚に触れない様に注意し、保護眼鏡(ゴーグル型)、保護手袋、保護マスク、保護衣などの適切な個人用保護具を着用すること。

応急措置 :呼吸に関する症状が出た場合には、医師の診断/手当てを受けること。
眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗い、医師の診断/手当てを受けること。
皮膚または髪に付着した時は多量の水と石鹼で洗い、衣類が汚染された時は直ちに全てを取り除くこと。
暴露または暴露の懸念が有るときは、医師の診断/手当てを受けること。
気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること。

保管 :容器を密閉し、直射日光を避け、熱源から離れた換気の良い場所で、施錠して保管すること。

廃棄 :内容物/容器等の製品付着物は関係法令に従って廃棄すること。

3.組成・成分情報

単一化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有率 %	化審法番号 安衛法番号	CAS No
水	50～60	あり あり	あり
アクリル樹脂	30～40	あり 整理番号なし	
その他	5～10		

4.応急措置

下記の応急措置を施すとともに、直ちに医師に連絡を取りその指示に従う。

吸入した場合 : 負傷者を新鮮な空気のある場所に移動し、休息させる。
嘔吐が自然に生じたときは気道への吸入が起きないように身体を傾斜させる。
水でうがいをする。

皮膚に付着した場合 : すべての汚染された衣類を直ちに脱ぐ。
皮膚と接触した場合は、直ちに多量の水又は石鹼水で洗う。

眼に入った場合 : 直ちに清浄な水で5分間以上洗い流す。
眼と接触した場合は直ちに多量の水で洗い医師の診断をうける。
眼球を傷つける可能性があるのでこすらない。

飲み込んだ場合 : 嘔吐が自然に生じた時には気道への吸入が起きないように
身体を傾斜させる。
事故の場合又は気分が悪い時には、直ちに医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受け、この容器に
記載された注意事項やラベル、SDSを示す。
飲み込んだ場合は、水で口内を洗う(その人の意識がある場合のみ)

応急処置をする者の保護 : 救急者は、保護具を着用する(曝露防止措置の注意事項を参照)。

医師に対する特別な注意事項: 直ちに医師の診断を受け、この容器のラベルに記載された
注意事項またはSDSを提示する。

5.火災時の措置

使用可能な消火剤 : 泡、噴霧水、乾燥砂、粉末。

特定の消火方法 : 周辺火災の場合: 移動可能な場合、容器、梱包及び周辺に散水し冷却する。
着火した場合: 火元(燃焼源)を断ち適切な消火剤を用いて風上から消火。

消火を行う者の保護 : 火災により有毒ガスやヒュームが発生するので、適切な呼吸用保護具
(送気マスク、自給式呼吸器等)を着用する。

6.漏出時の措置

関係法規に準拠して作業する。

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

: 作業者は保護具(曝露防止措置及び保護措置の項を参照)を着用し、
風上で作業する。
屋内の場合は、処理が終わるまで適切な換気を行う。

漏出した場所の周辺にはロープを張る等して、関係者以外の立ち入りを禁止する。

環境に対する注意事項

: 漏出物が河川、水路等公共水路に流れ込むのを防止する。

除去方法

回収

: 漏出液を密閉可能な容器に出来る限り集める。
残留液は土、砂等に吸着させて密閉可能な容器に回収する。

廃棄

: 回収した漏出物は廃棄の上の注意に従って廃棄する。

二次災害防止策

漏出した場所の周辺には関係者以外の立ち入りを禁止する。
万一、河川公共水路等に流れ込んだ場合は、直ちに地方自治体の公害担当者に報告する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

関係法規に準拠して作業する。

取り扱い

: 容器は注意して取り扱い、開ける。
使用時には飲食しない。
皮膚との接触を避ける。
眼との接触を避ける。
眼と接触した場合は直ちに多量の水で洗い医師の診断を受ける。
全ての汚染された衣類を直ちに脱ぐ。
皮膚と接触した場合は、直ちに多量の水又は石鹼水で洗う。

技術的対策

換気の良い区域でのみ使用する。
取り扱い場所近くにシャワー手洗い洗眼設備等を設けその位置を表示する。
作業中のコンタクトレンズの着用は好ましくない。
眼/顔面用の保護具を着用する。
適当な保護衣および眼/顔面用の保護具を着用する。
取り扱い後は手洗い、洗眼を十分に行う。

注意事項

: 取扱いは換気の良い場所で行う。
局所排気装置の設置された場所で作業する。

安全取扱い注意事項

: 知見なし

保管

適切な保管条件

: 熱から離して保管する。
着火源から離して保管する一禁煙。
容器を密閉して保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策

: 取り扱いについては全体換気装置または局所排気設備を設置した場所で行う。
取り扱い場所近くにシャワー手洗い洗眼設備等を設けその位置を表示する。

許容濃度

: 情報なし

保護具

呼吸器の保護具: 本製品を多量に使用する場合、又は密閉空間で使用する場合には、送気式もしくは自給式呼吸器を推奨する。

手の保護具: 不浸透性手袋(ウレタン製等)。

目の保護具: 保護眼鏡(ゴーグル型)または保護面(防災面)

皮膚及び身体の保護具：帯電防止性能を有する、長袖の保護衣及び安全靴を推奨する。

9.物理的及び化学的性質

製品として

物理的状态

形状	:液体
色	:透明無色
臭い	:特異臭
pH	: 7.5 ~ 8.5

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

	:データなし
引火点	: -
密度	: 1.05 (25°C 比重)
溶解性	: 水と混和
粘度	: 200 ~ 1500mPa・s(25°C B型粘度計)
その他のデータ	: 0°C以下に放置すると凍結するおそれがあります。

10.安定性及び反応性

通常の保管及び取扱いの条件では安定と考えられる。

11.有害性情報

情報なし

12.環境影響情報

製品として

生体蓄積性	: 情報なし
他の有害性影響	: 魚毒性:メダカ LC50 2,280mg/L 以上 48H

多量に河川、水路に流入した場合、水性環境に影響を及ぼす事がある。

13.廃棄上の注意

この製品及び容器・包装材は安全な方法で廃棄しなければならない。

残余廃棄物 : この製品は排水溝中に空けてはならない。

内部処理の場合 : 法令に従って、残余廃棄物、製品の包装材を廃棄処理する。
法的規制に適合した設備と方法で焼却処理を行う。
焼却条件によっては有毒ガスが発生する可能性があるので、
除害装置のある焼却炉の使用を推奨する。

外部委託処理の場合 : 産業廃棄物処理業者と委託契約を結び、廃棄物の内容を
明確にして、処理を委託する。

14.輸送上の注意

国連番号	: なし
国連分類	: なし
容器等級	: なし

特定の安全対策及び条件	: 保護具、消火器を携帯する。 必要であれば、イエローカードを携帯する。 梱包や袋が破れないように丁寧に扱う。 容器に漏れの無いことを確認し、落下、転倒、破損が無いように積載し、荷崩れ防止を確実にを行う。
海上輸送	: 法令の基準に従い積載、運送する。
航空輸送	: 法令の基準に従い積載、運送する。

15. 適用法令

労働安全衛生法	: 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9) : 該当しない
毒物及び劇物取締法	: 該当しない
消防法	: 該当しない
外国為替及び外国貿易法	: 輸出貿易管理令別表第1の16項に該当するので、経済産業省のガイドラインの参照や事前相談が望ましい。
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)	: 該当しない

16. その他の情報

本文書は製品の安全情報を記したものです。品質保持上の諸要件については技術資料、仕様書等をご参照下さい。

保護具に関する詳細については(社)日本保安用品協会(TEL:03-5804-3125)にお問い合わせ下さい。

参考文献	: 国際化学物質安全性カード(ICSC) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances(RTECS) 作業環境評価基準 産業衛生学会雑誌 2001 TLVs and BEIs(ACGIH) 米国連邦規則集(OSHA) IARC Monographs on the Evaluation of Carcinogenic Risk to Humans(IARC) 法規制物質リスト(日本ケミカルデータベース) ケミカルデータベース(日本ケミカルデータベース) GHS 分類結果データベース(製品評価技術基盤機構 NITE) CHEMGOLD2 (ChemWatch)
------	--

その他	: 取り扱い及び保管上の注意 容器を密閉し直射日光及び凍結を避け、保管すること。 容器、器具、配管等は、ステンレスやプラスチック、ガラス等の錆びない素材の物を使用すること。
-----	--